

お店や事業所で、ごみを減らしましょう

まずは、ごみ箱をのぞいて、何が減らせるか検証してみましょう！



- ・生ごみがずっしりと重い場合は
- ・燃やすごみに、紙やプラスチックが入っている場合は
- ・使い捨ての容器や紙が大量にある場合は
- ・食べ残しや在庫処分が大量にある場合は



もつ

と水切り

生ごみの80%は水分。ザル等を使って水を切れば、ごみの量が減るとともに、ごみ置き場の管理も楽になりますよ！



水切りしないと、大変！



たい

せつな分別

大切なのは分別です。分別の数のごみ箱を用意し、社員、アルバイト、清掃業者のみなさんに分別の方法を伝えましょう。

ごみ箱にごみの例示をすると分かりやすくなります！



な

んども使おう

使い捨て製品はすぐにごみになるので、何度も使える製品に替えられないか工夫してみましょう。



い

るものだけ

量り売りや、お客様が食べる分量を選ぶようにして、残り物をなくしましょう。また、発注や生産過剰な在庫の再確認を。

お腹に合わせて選べるといいね！



コスト削減！
イメージアップ！

事業所から出るごみの量を減らせば、処理にかかる費用も少なくなるので、経費削減にもつながります！

古都鎌倉にふさわしい、環境にやさしい
お店や事業所を、みんなでめざしましょう！

